

一橋大学附属図書館における中国人民大学構成員の利用について

1 来館利用

- (1) 一橋大学附属図書館で、入館・資料閲覧・文献複写等の館内サービスを受けることができます。
- (2) このサービスを利用できる方は、中国人民大学に在籍する教職員及び学生です。職員証または学生証などのIDカードを提示し、所定の手続きをとってください。なお、紹介状・入館料は不要です。
- (3) 利用対象館は一橋大学附属図書館の中央図書館です。中央図書館以外の施設における各種サービスの利用は、各施設の規定や手続きによります。
- (4) 館内での複写料金は次のとおりです。

種 類		1枚あたりの料金
モノクロ	窓口申込	35円
	セルフコピー	10円
カラー	窓口申込	75円
	セルフコピー	50円
マイクロ資料		35円

- (5) 利用にあたっては以下の事項に留意してください。
 - (i) 著者による許諾がない卒業論文・修士論文・博士課程単位修得論文の閲覧・複写はできません。
 - (ii) 学外者用情報検索端末の接続先は、一部のインターネットサイト及び学外者の利用が認められているデータベースに限定されています。
 - (iii) 書庫、貴重資料室、マイクロ室に配架された資料、及びカウンター所在のCD-ROM等の利用は、それぞれの受付時間によります。貴重資料の利用には、前日までの予約が必要です。

2 文献複写サービス

- (1) 一橋大学附属図書館で所蔵している資料の複写物を、中国人民大学図書館に取り寄せることができます。
- (2) このサービスを利用できる方は、中国人民大学に在籍する教職員及び学生です。
- (3) 以下の条件をすべて満たす資料が複写の対象となります。
 - (i) 一橋大学附属図書館の中央図書館で所蔵していること
 - (ii) 日本において刊行された出版物であること
 - (iii) 中国国内では現物や複写物が入手できない、または入手することが困難な資料であること
- (4) 複写にあたっては、日本の著作権法及び一橋大学附属図書館の規定に基づいて行い

ます。

- (5) 文献複写の受付件数は、年間 30 件が上限です。1 件の単位は、対象資料が図書の場合はページの連続した 1 部分への複写依頼が 1 件、雑誌の場合は 1 論文に対する複写依頼が 1 件となります。
- (6) 複写料金は無料です。また、送料についても一橋大学附属図書館が負担します。
- (7) 土日祝日、年末年始、その他の理由による一橋大学附属図書館の業務停止期間には、このサービスの処理も順延されます。